

議会だより ふだい

FUDAI 40

岩手県普代村議会
No. 145
平成30年11月15日発行

村民の皆さんと議会を結ぶ情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。



元気にスタート!!

(10月27日、はまゆりマラソン大会)

主な内容

道路改良費など増額補正を可決ー9月定例会 2～3頁
41億円の使い道を再チェック!!ー29年度決算を認定 4～7頁
「三セク」行政関与の留意点は、普代浜園地の振興策はー一般質問 8～9頁
陳情1件を採択、臨時議会、議会の動き、fudai未来予想図ほか 10～12頁

道路改良費などを増額
29年度決算41億円を認定

可決



改良が行われている村道黒崎港線



撤去予定の仮設施設（太田名部大沢地区）

村議会第5回定例会（9月定例会）が9月18日から20日までの3日間開かれ、一般会計補正予算、国民健康保険・簡易水道の両特別会計の補正予算、教育委員会委員の任命同意など7議案と人権擁護委員の諮問1件が審議され、全員賛成で可決・同意しました。また、平成29年度一般会計および各特別会計決算の認定は、7会計とも全員賛成で認定しました。一般質問には2議員が登壇。行政と第三セクターの関係や子育て支援、普代浜園地の振興策、栽培漁業の成果などについて問題提起しました。今号では、補正予算などの内容、質疑、決算特別委員会の審議、一般質問などの内容でお届けします。

一般会計
補正予算

道路改良費など
6360万円増

▽一般会計補正予算（第4

号）
歳入歳出に6360万4千円を増額する平成30年度一般会計補正予算案が村から提出され、可決しました。歳入歳出の予算総額は30億6808万3千円になります。主な増額は、総務費で村

観光大使及び地域づくりアドバイザー活用事業60万9千円、防災士養成事業32万円などのほか、農林水産業費では、漁協加工場仮設施設解体撤去工事費550万円・設計監理業務委託料170万円を増額しました。土木費では、村内5カ所

防災士の養成
女性も必要では

正路議員

防災士養成事業は、当初予算にプラスで考えたものでいいのか、詳しい説明を求める。
また、女性の防災士も養成していくべきではないか。

川向総務課長

当初予算52万円でそれに加えての32万円となる。当初職員3名、自主防2名だったが、新たに7名増員し受講者は12名になる。受講免除の消防関係、警察など経験者5名を増やし、全体で17名の登録を目標とする。

受講免除の消防関係、警察など経験者5名を増やし、全体で17名の登録を目標とする。



防災士の養成が望まれます

遺跡調査の遅れ
工事に影響ないか

金子議員

道路新設改良費、黒崎港線の改良工事部分で遺跡調査が1カ月くらい延びるという話があったが、道路工事に影響、遅れといったような状況が考えられる。説明を求める。
また、遺跡調査は村が全額負担であるとのこと、何かしらの事業（補助）などないものか。

太田建設水産課長

遺跡調査そのものは終わっている状況で1カ月程度延びることだ。工事も今年度分はやや消化という状況、できる部分を今年度分に計上させていただきます。

当初は28、29、30年度の

堀内中央道の
ぼんぼり解消を

中上議員

予定だったが、半年から1年延びる見込みである。
柵屋村長
埋蔵文化財の調査については実施主体が（経費を）出すということ、それに対する補助等一切なく、起債等での財源的な優遇措置もないものである。

堀内中央道は何十年も拡張が進まない。水も湧き出たり、舗装も痛んでみんな困っている。舗装改修だけでもできないものか。
太田建設水産課長
現在用地買収が進んでいない部分もあり、予算はほかの道路改修に回したり、来年度以降に繰り越しで実施していく。

舗装改修だけにしても、個人名義の村道もあるのだから進まなければ実施できないが、なんとかしていく。

質疑

仮設施設の撤去
補助事業なのか

野場議員

歳入の仮設施設有効活用等支援事業が720万円であるが、村負担はなく全て補助事業なのか伺う。
太田建設水産課長

仮設施設有効活用等支援補助事業は、仮設の撤去にかかる管理委託料と工事費分で、31年度までの事業。100%中小機構の補助で調査実施するものである。

村道堀内港線
減額の理由は

嵯峨議員

村道堀内港線高潮対策工事で当初1500万円の予算が400万円減とあるが、理由は何か。
太田建設水産課長

辺地債の確定により400万円の減で、1500万円予定していたが、全部はやれない状況になり、2年くらいの工事になる予定のためである。



金子決算特別委員長

平成29年度の決算を認定

41億円の使い道を再チェック!!

村政のさまざまな分野で活発な質疑

決算特別委員会（金子泰男委員長・委員7人）は9月18日から20日までの3日間開かれ、平成29年度の一般会計決算と6特別会計の総額41億4936万9千円を審査しました。村政のさまざまな分野で活発な質疑が交わされた結果、全員賛成で原案のとおり認定しました。その中の質疑と答弁を抜粋してお知らせします。

個人にいくのは何%ぐらいか

（ふるさと納税）

嵯峨委員

ふるさと納税について、寄付額の50%で「青の国」へ業務委託とあるが、50%の内、個人にいくのは何%になるのか伺う。

道下政策推進室長

例えば、1万円の寄付があった場合、「青の国」に5000円業務委託がいき、30%以内で返礼品を送り、残り2000円については送料やPRに関わる経費、労務費などである。

年金受給の通知村からもあるのか

（国民年金）

野場委員

国民年金費で、年金受給者に対し、何々の受給が発生しているといったようなことを村から報告しているものなのか、年金事務所からの通知だけなのか伺う。

坂下住民福祉課長

年金事務所からの通知となっている。村に問い合わせとか、窓口に来て申請の仕方、確認はさせていただいている

育児祝い金の効果分析しているのか

（子育て支援）

正路委員

育児祝い金に関して、以前5名まで出生数が落ち、29年度は16名まで戻った。育児祝い金の効果など分析がなされているのか。また、第1子、第2子、第3子の出生状況を伺う。

案内板の設置分かりやすく

（観光案内）

熊谷委員

グリーンロードからの「普代方面「普代駅」といった案内板が分かりやすいところはないが、今後の対策を伺う。



育児祝い金の効果はいかに・・・

坂下住民福祉課長

1歳児、6カ月検診を村で実施しているので、お母さん方から意見、要望など聞きながら分析をしている。

出生の内訳は、第1子3名、第2子7名、第3子以降6名となる。

有害鳥獣駆除後継者対策は

（有害鳥獣対策）

嵯峨委員

有害鳥獣対策について、（駆除隊）の高齢化が進んでいると思うが、後継者対策をした方がいいのでは

「青の国」の家賃収入の根拠は

（地方創生）

中上委員

昨年まで役場の収入となっていた駅テナントの家賃収入が消え、そのまま（株）青の国の収益に計上された。民間感覚からは理解できないが説明を求めます。

道下政策推進室長・太田副村長・榎屋村長

平成3年に地方自治法の改正があり、法的には問題ない。利用料金制という事で指定管理委託をしている。行政財産を活用するにあたって民間の活力を取り入れるところに利用料金制のメリットがある。



案内板が分かりにくいグリーンロードからの分岐点

太田副村長

初めて普代村を目指してくる方にも分かりやすい案内表示となるよう今後案内板の箇所、記載方法などを検討し、優先的に整備を進めていきたい。

一般会計・特別会計の決算額 41億4936万9千円

（前年度比 3.23%減）

一般会計と6つの特別会計の決算額などは右のとおりです

一般会計 31億7544万円 前年度比 4.43%減	国民健康保険 4億6954万円 前年度比 4.46%減	国民健康保険診療施設 2億1454万円 前年度比 1.94%減	簡易水道 1億1120万円 前年度比 36.6%増	休養施設事業 1億2370万円 前年度比 1.45%増	漁業集落排水事業 2422万円 前年度比 4.43%増	後期高齢者医療事業 3073万円 前年度比 8.91%増
----------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------

水道の取水を見直す計画は

(生活基盤)



堀内簡易水道の水源

大上委員 水道の取水について、年数が経過すると衛生面な

に問題があると思うが、年数をかけて見直す考えはないか。

太田建設水産課長

水道施設、取水も含み老朽化によるいろいろな水道管などの不備、漏水なども出ている部分もある。年次の計画をし施設の整備を進めていきたい。

就学援助費の充実基準上げられるか

(子育て支援)

中上委員

準要保護生徒就学援助費の認定に、教育長が別に定める認定基準として世帯収入125万円というものがあ。基準を上げることが可能かどうか。

三船教育長

相対的貧困率は恐らく月額10万2千円で推移していると思う。

その基準で125万円と見ているがそういったことも含め検討の余地はあるのかと思う。

その相対的貧困率は、全く単独のひとり親家庭という意味だが、普代の場合、一応世帯分離はしているが同居しているなど、必ずしもそうではない家庭もたくさんある。そういった世帯にも手当している。家庭の所得で見ると全然違ってくるのでご理解いただきたい。



9月20日の本会議で平成29年度決算が認定されました

監査意見

松葉明人 監査委員 大上浩史 監査委員

平成29年度は、台風10号災害復旧事業が行われたほか、道路新設改良事業、普代の地域資源を生かした経済システム育成拠点整備事業、地域活動拠点施設整備事業(太田名部公民館新築)、南浜住宅建替工事などが行われた。

歳出は前年度に比べ1億3842万1千円(3・23%)の減となっている。

一般会計と6つの特別会計全会計総額の実質収支は1億339万5千円で赤字となっている。基金の残高は18億606万2千円となっている。

村税合計の徴収率は、95・37%で、前年度比0・58ポイント上回って

効果的な行政運営を

特別会計は、それぞれ独立採算の原則に立ち、歳入の増収と経費節減などに意を配し、収支の均衡が保たれるよう一層の努力を要望する。

今後も村民の行政に対する期待は大きく、財政需要はさらに増大するものと思われる。事務事業の執行に当たっては、優先度、緊急性を十分考慮し、最小の経費で最大の効果が得られるよう一層効果的な行政運営に努められたい。

人事

教育委員に荒木さん再任

任期満了に伴い、黒崎の荒木紀子さん(73)を教育委員会委員に任命(再任)することに同意しました。任期は平成34年9月30日までの4年間です。

人権擁護委員に佐々木さん

人権擁護委員候補者に中央区の佐々木健一さん(61)を推薦することに同意し、証屋村長に答申しました。任期は3年間です。

9月定例会で決まった議案

Table with 3 columns: 議案番号等, 議案等, 審議結果. It lists various council resolutions and their outcomes, such as budget approvals and committee appointments.

次の日は

「一般質問」

村の課題を熱く議論!

9月定例会の一般質問には、中上一登議員、金子泰男議員の2人が登壇し、村の課題などに関し、村当局の考えを問いました。

一般質問は、本会議で議員が執行機関である村長などに対し、村政全般に関する、事務の執行状況、村政の方針などについて、問いただしたりすることをいいます。村議会では一般質問は「一問一答方式」で行っており、1人60分の制限時間内で質問・答弁を繰り返します。

質問者と内容



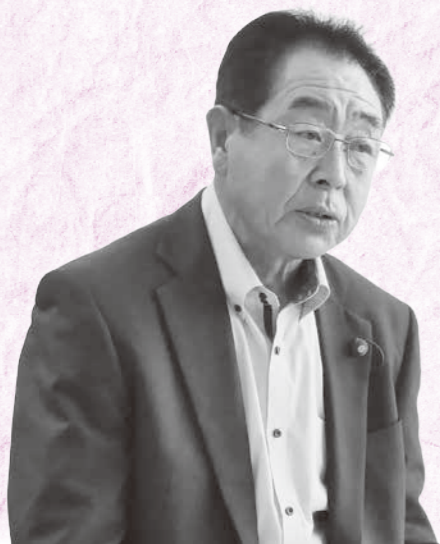
【1番目】 中上一登 議員 8p

- ①行政と第三セクター(株)「青の国ふだい」の関係問く
②子育て支援、教育的支援の拡充策は



【2番目】 金子泰男 議員 9p

- ①三陸復興公立公園「普代浜園地」の今後の振興策示せ
②栽培漁業の成果と今後の展望問く



金子泰男

観光振興

普代浜園地 さらなる整備計画は

北側・南側の魅力生かした構想作る

榎屋村長

質問 普代浜園地北側・南側ともに整備され、観光の大きな目玉の場所と考える。そこで、①村としてさらなる計画はあるのか ②観光客呼び込むために何をメインとし、売りにしてPRするのか ③イベントを増やし、子供たちが集まるように、遊具等を設置し公園的な場所を整備する考えはないか伺う。

答弁 榎屋村長 ①導流断で本年着工となり、河口が北側、砂浜が南側の広場に地続きになるかたちで概ね見えてきた。

市内ワーキンググループでキラウミ活用基本構想作り着手しており、遠くなく官民での委員会も設置し、検討・構想作りを進めたい。

②地引き網体験、河津桜の花見、子供たちや高齢者のスポーツ行事など諸イベントの質・魅力もアップする売り込みを強め、併せて物産、くろさき荘や民泊などにもつながればと考える。

質問 ③官民の共同強化や隣村などの連携協力等可能な検討をしていきたい。また、遊具設置については、事故等の安全確保と老朽化・更新の期間など考慮し、検討に上げたい。

答弁 榎屋村長 普代浜園地の海水浴場に泳げる場所

の表示はしているのか。また、事故があった場合の監視体制は万全か伺う。

答弁 榎屋村長 今工事中で、どこまでが河口部分か、土地も横断していることもあり、なかなか



ベンチが設置されるなど整備が進む普代浜園地（南側）

質問 アワビ種苗放流事業について、①放流によるここ10年間のアワビの漁獲の変化はどうか ②資源の減少について県全体としてどのような検証結果が出ているのか。2点伺う。

答弁 榎屋村長 ①稚貝放流は、昭和54年にスタートしたが、年平均漁獲量が平成20年以後は7・2ト。40年間では7割減の3分の1となっている。

②近年、低水準・横ばい期となっている中、20%が放流資源ということから、放流事業が一定の漁獲量を

か難しいが、来年の状況を見ながら設置していきたい。

質問 道下政策推進室長 震災以降、監視員2名の方に交代でお願いしている。救護・救急といった体制ではないが、万が一の蘇生法の講習は毎年受講してもらっている。

答弁 榎屋村長 全国ベイスでの要因の検討では、捕りすぎ、水温の上昇、磯焼けによる海藻の減が原因とされる。海中林作り、資源の在り方等々を取り組まなければならない。

答弁 道下政策推進室長 毎月、個体の移動と成長の記録をしているが、個体が増えているといった状況にはない。今後は生存率等も調査する。

地方創生

三セク、行政関与の 留意点は

自助努力促しサポートが基本

榎屋村長

中上一登



質問 三セクがスタートして1年が経過した。第三セクター株式会社は「公共性と採算性を併せ持つ」といわれるが、行政が関与するにあたり留意点を伺う。

最小限の関与のupの

答弁 榎屋村長 村全体の財政運営に影響することは最大、経営内容には最大の注意を払っていく。

三セク自体独立した経営体ではあるが、村が出資金の多くを拠出していることから、経営内容の確認や助言・要請等はあつてしかるべきと考える。

留意点については、会社の自主性・主体性を損なわないように気を付けながら、自助努力を促し、サポートを基本として最小限の関与に留意する。

質問 職員の関与として、対応の指針はないのか伺う。

答弁 榎屋村長 村と共同で村づくりを進め、対等協力関係を旨としている。

質問 くろさき荘存続でも議論されたが、赤字はどこまで容認されるのかという行政側の指針はないのか伺う。

答弁 榎屋村長 策定はしていない。財政

支援の必要を早めに見極めなければならぬが、一律ではなく、総合的に思っている。

取締役会等もあり、具体的な額、取り決めは今後協議する。



物産販売、職業務などを行う(株)青の国ふだい

質問 役員会などもあると思うが、役員としての考えはないのか。検討期限も伺う。

答弁 榎屋村長 会社側も関わることで、時期も額も明言できない。健全化指針は、他の地方公共団体と同様に作るべきだ。中身については職員、議会、会社と相談する。

質問 行政収入となつていた駅舎家賃収入97万8000円が、昨年から(株)青の国の収入になっていく。民間会社にそのまま収入が移行して問題ないのか伺う。

答弁 榎屋村長 法的には問題ない。会社設立の協議でも収支見込みに入れて説明している。指定管理料として、法人が収入として賄うことが自治法上可能である。

子育て支援の充実を

質問 日本は子育て支援予算が非常に低いレベルに

あることが、内閣府の子ども白書等のデータに示されている。

放課後子ども教室は、そのような背景や、少子化等もあり学校以外の居場所として重要な施設である。教育も含め今後の充実策を伺う。

答弁 三船教育長 本村の放課後子ども教室は、現在登録者が32名の児童を6名のサポーター等で運営している。スタッフの確保が厳しく、集団生活がうまくできない児童が増加している中、スタッフへの負担が増している状況がある。

増員確保に努め、研修会等へも積極的に参加を促し、質を高め安全な運営を目指してまいります。

教育については、特別に教育的支援が必要な児童生徒が増加しているのが現状である。現在小学校に4人、中学校には10月から3人の特別支援員を配置して、支援に努めている。

月日	場所	事項	出席者
7月21日	宮古市	はまゆり学園夏まつり	熊谷議員
25日	役場	議会運営委員会、村議会第4回臨時会 議会全員協議会、総務常任委員会	各委員、各議員
26～27日	盛岡市	県町村議会議長会第50回町村議会夏季議員大学講座	熊谷副議長、野場・森田議員
27日	役場	第1回ふだいまつり実行委員会	中村議長
31日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員
8月2日	産直きらうみほか	総務常任委員会	各委員
3日	久慈市	久慈地区市町村議会連絡協議会定期総会	中村議長、熊谷副議長
6日	太田名部漁港	平成30年度漁港検診	各議員
	妙相寺	普代村戦没者追悼式	各議員
12日	くろさき荘	総務常任委員会、産業経済常任委員会	各委員
	役場	第30回ふるさと普代会の集い	各議員
14日	北緯40度運動公園野球場	村長旗争奪地区対抗第64回野球大会開会式	中村議長
22日	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
24日	役場ほか	市町村からの要望	各議員
	役場	総務常任委員会、産業経済常任委員会	各委員
28日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員
29日	東京都	重点要望に関する中央実行運動	中村議長
30～31日	東京都	中央研修会並びに岩手県選出国議員との懇談会	中村議長、熊谷副議長
9月6日	普代商店街	ふだいまつりに係る上組・下組合同前夜祭	中村議長
7日	八幡宮神社	八幡宮神社安全祈願	中村議長
7～9日	村内	ふだいまつり	各議員
10日	盛岡市	第56回知事を囲む懇談会	中村議長
11日	役場	議会運営委員会	各委員
14日	盛岡市	台湾花蓮訪日団歓迎レセプション	中村議長
15日	うねとり荘	ふれあい敬老会	中村議長
18～20日	役場	村議会第5回定例会、産業経済常任委員会	各議員、各委員
21日	社会体育館	普代村敬老会	各議員
	矢巾町	矢巾の恵みを味わう夕べ 普代の海の幸とともに	中村議長、熊谷副議長、 中上・正路・金子議員
22日	宮古市	第11回いわての森林の感謝祭	中村議長
25日	役場	議会全員協議会	各議員
26日	盛岡市	県町村議会議長会第2回定例理事会、臨時総会、第2回 政務調査会	中村議長
28日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員
	盛岡市	県町村議会議長会町村議会議員シンポジウム	嵯峨・中上・正路・野場・森田議員
29日	はまゆり子ども園	はまゆり子ども園運動会	各議員
30日	久慈市	八戸・久慈自動車道整備促進住民大会	各議員
10月5日	盛岡市	岩手県漁港漁村協会東日本大震災津波等からの復旧・復 興対策に関する県への要望	中村議長
10日	陸前高田市	リアス・ハイウェイ早期実現陸前高田大会	熊谷副議長
12日	役場	議会広報常任委員会	各委員
13日	普代中学校	小中合同文化祭（普代スクールフェスタ2018）	各議員
16日	役場	議会全員協議会	各議員
17～19日	京都府	県町村議会議長会政務調査会研修会	中村議長
19日	久慈市	久慈広域連合議会議員全員協議会	大上・野場議員
21日	久慈市	矢巾町産業まつり	中村議長、中上・正路・金子議員
	葛巻町	北岩手・北三陸横断道路整備促進期同盟会設立総会	熊谷副議長、野場産業経済 常任委員長
22日	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
23日	白井トンネル坑内	国道45号白井地区道路工事白井トンネル貫通式	中村議長
26日	久慈市	第44回岩手県精神保健福祉大会	中村議長
	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合議会運営等に関する協 議・同議会定例会	熊谷議員
28日	久慈市	平庭闘牛大会もみじ場所	野場産業経済常任委員長
29日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査及び定期監査	熊谷議員
	役場	議会運営委員会、村議会第6回臨時会	各委員、各議員
31日	役場ほか	議会全員協議会	各議員
	久慈市	久慈広域連合議会定例会	大上・野場議員

お知らせ

本号または過去の「ふだい議会だより」は、村ホームページ (<http://www.vill.fudai.iwate.jp/>) から見る事ができます。トップページの右下にある「議会だより」をクリックしてください。ぜひ、この機会にウェブサイトもご覧ください。

議員シンポジウムで 中上議員が意見発表



岩手県町村議会議長会主催の町村議会議員シンポジウムが9月28日、自治会館で開かれ、中上一登議員が「住民懇談会・議会報告会を考えると題して意見発表しました。中上議員はこれまで3回行った「市民と議会との意見交換会」の経緯や効果、課題などを説明しました。シンポジウムには議員ら68人が参加。県内を4ブロックに分けた代表者がそれぞれの議会の取り組みを発表しました。

▼陳情内容
私学助成をすすめる岩手の会 会長 土屋直人
▼陳情の理由
現在、私立学校の経営基盤は、厳しい環境にあり保護者の学費負担は家計を大きく圧迫している。また、生徒一人当りにかけられる教育費が公立学校と比べて低い状況にある。

▼採択の理由
審査では、公立高校であつても私立高校であつても将来の地域を担う生徒が等しく教育を受ける権利を尊重し、採択とした。

皆さんからの
請願・陳情
陳情1件を採択
9月定例会に提出された陳情は1件でした。総務常任委員会（金子泰男委員長）で審査した結果、採択とすることに決定。本会議でも全員賛成し、発議案として国に意見書を提出しました。

こうした中、教育条件の維持、向上と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、私立学校の経営の健全化に資するため、運営費をはじめとする公費助成の一層の充実が求められている。このことから、私学助成について、過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成金をさらに充実することを求めるもの。

こんなことが
決まりました
4・6回
臨時議会

第4回
臨時議会

道の駅申請に予算計上

村議会第4回臨時議会は、7月25日開会、同日開会しました。審議した案件は、30年度一般会計補正予算・同簡易水道特別会計補正予算の2件を全員賛成で原案可決しました。一般会計補正予算では、補正額2億613万5千円を増額し、総額で30億447万9千円としました。歳出では、小中一貫校建設に向けた教育施設等整備

第6回
臨時議会

食中毒和解案を可決

村議会第6回臨時議会は、10月29日開会、同日開会しました。審議した案件は、30年度一般会計補正予算・同休養施設事業特別会計補正予算、白井漁港区域内公有水面埋立、食中毒事故による損害賠償の額の決定及び和解することの4件を全員賛成で原案可決しました。和解案は食中毒を発生した191人に対し、慰謝料や医療費、休業損害として計106万円を支払うものです。

V O I C E
未来予想図 Fudai



みんなが優しい村に

の だぐち たいき
野田口 太希さん (普代小6年)

普代村の良さは、海とか山があって、自然が豊かなところと、学校に行くときや学校から帰るときに「行ってらっしゃい」とか「さようなら」って言ってくれるところです。みんな優しいと思います。

これからも自然が豊かでみんなが優しい村になってほしいと思います。あと、鶴鳥神楽とかも続けてほしいです。

ぼくは将来プロ野球選手になりたいです。そして活躍して普代の人たちに喜んでほしいです！😊



普代の伝統広めたい

くまがい なつみ
熊谷 菜摘さん (普代小6年)

海の幸がたくさんあり、緑がいっぱいで、そこが私の好きなところであり、それが普代の良さだと思います。

普代の緑をなくさないために、ゴミゼロ運動をしたり、海をきれいにするには、川や海にゴミをすてないようにしていきたいです。

うのとりなをなづまい
私は、中学校の神楽(鶴鳥七頭舞)をやるつもりなので、たくさんの人に普代の伝統を広めることができたらと思います😊

議会にお出でください。

村議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場3階の議会議場で開かれます。議員は議場でどんな発言をしているのか、また、どんな村づくりを考えているのか、今後の村の方向性を直接聞くことができる機会です。ぜひ、お越しください。

また、役場1階にある村民ホールテレビでも議会中継を見ることができますので、お気軽にどうぞ。

9月定例会の傍聴者は11人でした。

次回は12月中旬を予定

議会の傍聴、お待ちしております!!

問=議会事務局 (☎35-2118)



村づくりの方向性が決まる議会の傍聴を、ぜひ!

あ
と
が
き



9月定例会も終わり、一息つく間もなく敬老会での食中毒が発生しました。被害にあわれました皆様には改めましてお見舞い申し上げます。

その後も台風の影響により海フェスタの中止、夏にはビーチパレーの中止、ふだいまつりは2日目、3日目は雨のおまつりになりました。

これから先、天候不順に悩まされず、順調に事業消化し年末を迎えることができればいいなと感じています。寒くなります。早めの対応を。

(正路正敏)

9月定例会も無事に終わり、議会だよりが村民の皆様へ届くころは夕暮れも早くなっていると思います。車を運転する時には早めのライト点灯を心掛け交通事故には十分気を付けてください。

今年の秋サケ漁も不漁気味だとか、これからの大漁を願っています。

(嵯峨典行)

議会広報常任委員会

- 委員長 森田 幸一
- 副委員長 中正 路正
- 委員 嵯峨 典行
- 委員 中上 登敏

今回の「議会だより」は、いかがでしたか。皆さんの声をお待ちしています。一緒に考えよう この村のカタチ。

ふだい議会だよりはスマートフォンでもご覧になれます。



発行日 平成30年11月15日 ■発行 普代村議会 ■編集 議会広報常任委員会
〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村第9地割字銅屋13番地2
TEL 0194-35-2118 FAX 0194-35-2712